

第25回中部社研時事フォーラム

現在の行動レビューとしてのVNRからビヨンドSDGsへ

2026年2月4日(水)

13:30～16:40

開催方式：会場開催

会場：栄ガスビル5階 栄ガスホール

(名古屋市中区栄三丁目15-33)

※13:00開場予定



プログラム

【基調講演】

13:35～14:20

「VNRからBeyond SDGsへの機会と挑戦」

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 教授

蟹江 憲史 氏

(注:VNR(Voluntary National Review)とは、SDGsの進捗状況に関する自主的報告を行う国家主導のレビュー)

【事例紹介】

14:20～15:00

豊田市企画政策部未来都市推進課（SDGs推進担当）

泉州 雅子 氏

蒲郡市企画部企画政策課 サーキュラーシティ推進室

杉浦 太律 氏

名古屋市総務局企画部企画課

上田 康祐 氏

滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課

曾我部 共生 氏

【ワークショップ】

15:05～16:05

【仮】ビヨンドSDGsを見据えた新たな社会目標を考える

(気候変動、エネルギー消費、サプライチェーンマネジメントから)

【発表・講評】

16:05～16:35

講師紹介

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授 蟹江 憲史 氏

〔講師略歴〕

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授、慶應義塾大学Keio STAR 共同センター長、同大学SFC研究所xSDG・ラボ代表。国連大学（United Nations University）の非常勤フェロー、東京大学未来ビジョン研究センター客員教授、総合地球環境学研究所客員教授などを兼任。

専門は国際関係論、サステナビリティ学、地球システム・ガバナンス。

国連事務総長の任命を受けた独立科学者15人の1人としてグローバル持続可能な開発報告書(GSDR 2023)の執筆を行なった。

また、日本政府SDGs推進本部円卓会議構成員、Earth Commission大使など、SDGsや地球環境問題を中心に、国際的、国内的な研究・政策関連活動で多方面にわたり活躍中。
博士（政策・メディア）。



お申込み等

お申込み：当財団ホームページまたは裏面申込書により

1月26日（月）までにお申込みください。

参加費：無料 定員：ワークショップ参加30名、聴講のみ参加50名

主 催 (公財) 中部圏社会経済研究所

共 催 国際連合地域開発センター

後 援 愛知県、滋賀県、名古屋市、豊田市、蒲郡市、中部経済連合会、名古屋商工会議所（予定）

E-mail: criser@criser.jp
FAX:052-212-8782

財団ホームページからも
お申込できます



<https://www.criser.jp/seminar/>

『第25回中部社研時事フォーラム』参加申込書

経営者様、実務担当者様、SDGsの取り組みにご関心のある方など、幅広いお立場の方のご参加をお待ちしております。

参加方法 (いずれかに□をお付けください)	<input type="checkbox"/> ワークショップ参加 · <input type="checkbox"/> 聴講のみ
貴社・貴団体名	
ご所属部署名	
お役職	
ご氏名	
連絡先 電話	
連絡先 FAX	
連絡先 メールアドレス (必須)	

※上記にご記入いただいた情報は、公益財団法人中部圏社会経済研究所の「個人情報保護方針」に則り
適切に使用いたします。 <https://www.criser.jp/contact/kozin.html>

<お問い合わせ先>

公益財団法人 中部圏社会経済研究所 大場
〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目14番2号
久屋パークビル3階
Tel: 052-212-8790 FAX:052-212-8782
E-mail: criser@criser.jp